

WOWOW

番組リリース

2015.02.10発行 No.2015-3384

ドラマ

土曜オリジナルドラマ 連続ドラマW 闇の伴走者

4月11日(土)スタート(全5話)[第1話無料放送] **WOWOW**

毎週土曜 夜10:00

『MASTERキートン』などの原作・脚本を手がけた長崎尚志のミステリー小説を連続ドラマ化！巨匠が遺した漫画から迷宮入り事件の真相に迫っていく！



数々の漫画原作・脚本を手がけた長崎尚志の小説を連続ドラマ化。キャストは、WOWOWの連続ドラマ初主演の松下奈緒と古田新太のW主演コンビが誕生する！松下が演じる元警察官で出版業界メインの調査員と、古田が演じる偏屈だけど漫画編集者としては奇才！というワクワク感満載な異色のコンビが謎に挑んでいく。

そして、長崎尚志ならではの斬新な展開が待ち構えている。漫画界の巨匠が遺した未発表原稿の特長や道具から推測し、迷宮入り事件の真犯人を炙り出していく、という奇想天外なストーリーだ。

また、謎の漫画は田中圭一が手掛け、鍵を握る漫画は伊藤潤二が担当する。脚本はアニメを多く手がける佐藤大らが。監督は恋愛映画の旗手、三木孝浩がミステリーに初挑戦する。他キャストには、平田満、田中哲司、要潤、藤井美菜、真野響子、森本レオらの個性派が。未だかつて観たことのない新感覚のクライムミステリードラマがWOWOWに誕生する。

<ストーリー>

漫画界の巨匠・阿島文哉(ベンガル)の一周忌に50枚の未発表画稿が発見された。作画は阿島そのものだが、35年前の連続女性失踪事件を彷彿とさせる謎の多い内容だった。阿島夫人(真野響子)は、本当に夫の作品なのか調べるよう、アジマプロの部長(要潤)に指示を出した。調査を依頼された元警察官の水野優希(松下奈緒)は、フリーの漫画編集者・醍醐真司(古田新太)に協力を求め、画稿の背景やシャドーの描き方、癖、ペンや道具の種類などから描かれた年代と作者を炙り出していく。その醍醐の豊富な知識と推理力には、元部下で大手出版社の副編集長(田中哲司)もうなるほどだった。

果たして迷宮入り事件の真犯人は阿島なのか？ 勤と体力には自信がある優希と醍醐はぶつかり合いながらも命を張って事件の謎を究明していく。やがて漫画の中に想像を絶する悲しくも恐ろしい、犯人の手掛かりが潜んでいることに気付いてしまうのだ！！

原作:長崎尚志『闇の伴走者—醍醐真司の猟奇事件ファイル—』(新潮社刊)

監督:三木孝浩(『ソラニン』『僕等がいた(前・後篇)』『ホットロード』『アオハライド』)

脚本:佐藤大(『カウボーイバップ』『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』『交響詩篇エウレカセブン』)

阿相クミコ(『残念な夫。』『連続ドラマW 鍵のない夢を見る〜石路南地区の放火』『マルモのおきて』)

漫画担当:田中圭一(『神罰』『ペンと箸』『うつヌケ〜うつトンネルを抜けた人たち〜』)

伊藤潤二(『富江』『うずまき』『ギョ』)

音楽:グランド・ファンク(『ホットロード』『告白』『SPEC〜警視庁公安部公安第五課 未詳事件特別対策係事件簿〜』シリーズ)

プロデュース:喜多麗子(『連続ドラマW 天使のナイフ』『眠れる森』『WITH LOVE』)

出演:松下奈緒・古田新太(W主演)、田中哲司、要潤、藤井美菜、野間口徹／

池田鉄洋、ベンガル、石丸謙二郎／真野響子、森本レオ、平田満 ほか

制作協力:東宝映画

製作著作:WOWOW

●新規・追加登録の方はこちら→<https://prgnews.wowow.co.jp/>

●番組写真・資料のお問い合わせ先:Tel. 03-4330-8155 Fax. 03-4330-8156(情報センター)

*都合により、番組タイトル、内容、放送日時を変更する場合があります。

◆コメント

<松下奈緒（まつした なお）>

①連続ドラマW「闇の伴走者」への出演が決まった時の気持ち

WOWOWの連続ドラマWはいつも楽しく見ているドラマなのでとても嬉しく思います。原作を読んで、スリル感、爽快感があり、とてもカッコいいこの作品に参加出来る事に今からとてもワクワクしています。撮影が始まるのを心待ちにしています。

②今回演じる、調査員・水野優希の印象

優希の元警察官で調査員という役柄も面白いなと思います。元警察官だからこその使命感や責任感、強さと弱さを持ち合わせたキャラクターだなと感じました。仕事や家族と色々抱えている問題は多いですが、事件に関わっていく事で優希の変化や成長を見て頂きたいと思います。

③相手役となる、醍醐真司役の古田新太さんの印象

醍醐さんを古田さんが演じられると聞き、まずご一緒できるのが嬉しく、「絶対！面白くなりそう！楽しくなる！！」と思いました。古田さん演じる強烈なキャラクター、醍醐真司に早く会いたいです。この撮影中は思いっきり振り回されたいと思います。

④視聴者の皆様へのメッセージ

毎週、ハラハラ、ドキドキをお届けしたいと思います。もちろん事件を解決して行く事が面白い部分でもありますが登場人物の抱えているそれぞれの思いを追って頂けると面白さも倍増すると思います。優希は見ての方と同じ目線で事件を見ている所もありますので、皆さんも一緒に解決する感覚でご覧頂けると嬉しいです。

<古田新太（ふるた あらた）>

①連続ドラマW「闇の伴走者」への出演が決まった時の気持ち

以前原作ももちろんですが、脚本で入られていた「20世紀少年」に春波夫役で出演させていただいたことがあります。楽しい作品でした。ずっと読んでいた方なので、また長崎さん原作の作品に出演ということで、本当に楽しみにしています。

②今回演じる漫画編集者・醍醐真司の印象

原作では、とにかくデカイ人ですが、それほどオイラはデカくないんです。

大丈夫なんでしょうか。

それから、とにかく大食漢ですが、オイラは意外と少食です。

ちなみに甘いものが苦手です。

③相手役となる、水野優希役の松下奈緒さんの印象

今までご一緒する機会が無くテレビで拝見しただけですが、見たまま綺麗な人ですよ。クレバーな女優さんのイメージです。

ま、オイラが癖の強い役者なので、上手い具合に反比例が生まれたいと思います。

④視聴者の皆様へのメッセージ

原作が面白いので、ストーリーは当然面白いです。

いい画ができれば、みなさんのご期待に添えると思いますので、頑張ります。

見てください。

<原作：長崎尚志（ながさき たかし）>

プロデューサーの喜多氏より映像化したいと聞いた時には、

「へーえ、本当にできるの？」くらいにしか思っていなかった。

それが具体化して松下奈緒さん——主人公の水野優希と容姿もぴったりだ。

もう一人の主役・古田新太さんは、醍醐真司よりずっといい男だが、

博学、オタク、偏屈、反骨心——彼のキャラを見事に演じられる人と思ひ、強く希望した。

あとは恋愛映画の巨匠・三木監督がどう料理してくれるか……一視聴者としても楽しみである。

<監督：三木孝浩（みき たかひろ）>

松下奈緒さん、古田新太さんという異色コンビが現場でどんなマッシュアップを放つのか、本当に楽しみです！この心強いキャストと共に、原作に潜む奥深い闇に挑んでいきたいと思っています。